



安全ニュース【2025年8月号】

(株)スタンダード運輸

(株)茨運 スズ工電機(株)



列車脱線で過積載ダンブに1億1千万円の賠償命令



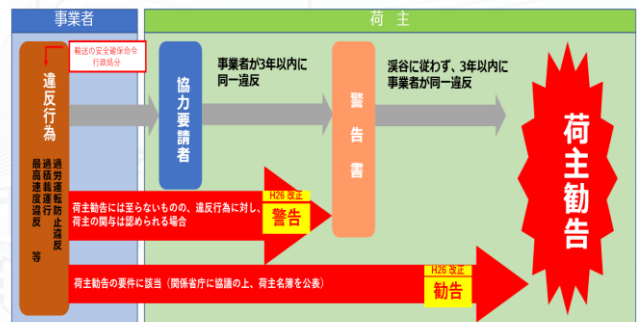
JR東日本の成田線・久住駅～滑河駅の間の大管踏切で、遮断機が下りていた踏切に進入した大型ダンブカーの側面に千葉発佐原行き普通列車が衝突。先頭車両は脱線大破し、**電車の運転士が死亡、乗客65名が負傷**するという事故がありました。

事故の原因は、**過積載**（最大積載量8,750kgの4倍もの土砂を積んでいた）のダンブカーが踏切の停止線で**ブレーキが効かず停止することができなかった**ことによるもの。

裁判所は、列車の物的損害として**ドライバー**、山砂運搬を依頼した**荷主**、**砂石会社**などに、1億1,197万円の賠償を命じた。（死傷者への人身損害、賠償は含んでいません。）



荷主の主体的関与が判明すれば「荷主勧告」



トラックドライバーの過労運転や**過積載**などの違反行為があり、荷主からのルール無視による指示や強要など主体的な関与が明らかになれば、貨物自動車運送事業法第64条に基づき、上のような仕組みで「**荷主勧告**」が行われ、**荷主の名前も公表**されます。



最大積載量の計算方法



過積載にならない範囲で運送業務を行うためには、最大積載量の計算方法を把握しておくことが大切です。トラック等の貨物自動車運転する際には、乗車人数、車両重量を差し引いた最大積載量を計算して理解しておきましょう。最大積載量を計算する際には、以下の計算式を使用して計算します。

最大積載量を1kgでも超過すると、過積載として判断されます。

車両総重量＝（車両重量＋乗車定員×55kg）＝最大積載量

車両の総重量から、車両重量と乗車定員の体重を差し引いて、最大積載量を計算して求めます。乗車定員の体重は、1人当り55kgだと想定して計算するので一律です。運送業務を行う際には、車両ごとの最大積載量を計算して過積載に注意して下さい。



構内事故の防止ポイント



①【走行時、後退時】

構内を走行する時は、構内作業員やフォークリフトの運転手がいまいかどうか周囲の安全確認を行いましょう。

後退する時は、**運転席から降りて後方の安全確認を行いできる限り誘導を依頼**しましょう。

※但し誘導はあくまでも目安に

②【構内ルールの徹底】

「徐行場所区間」「一時停止」「輪留めの取り付け」「駐車位置」などの**構内ルールを厳守**して下さい。

③【バックモニターや音声ガイダンスの留意点】

バックモニターやおんせいがいどの事故防止機器は、あくまでも補助装置です。事故防止機器だけに頼らず、**目視による安全確認を徹底**しましょう。



過積載の罰則・違反点数・罰金



【過積載が危険な理由】

- 下り坂でブレーキが効かなくなる。
- 横転の危険もある。
- 制動距離が伸びる。

【荷主への罰則】

再度過積載を行う可能性があると判断されたら、警察署長から「**再発防止命令**」再発防止命令違反を犯した場合は、**6か月以下の懲役または10万円以下の罰金**が科せられる。

【事業主への罰則】

運転手に命じた事業者の罰則は、運転手よりも厳しいです。**車両の使用が制限**されるだけではなく、悪質な違反者には**事業所としての資格が取り消されて**しまいます。

【運転手への罰則】 過積載の割合が

- 10割以上・・・・・・違反点数**6点**、懲役6か月以下又は罰金10万円以下
- 5割以上10割未満・・・・違反点数**3点**、反則金4万円
- 5割未満・・・・・・違反点数**2点**、反則金3万円



一品一心
One Item, One Soul.

・駐車時の輪留め（2個）の徹底

・業務中のヘルメット着用

今一度、原点回帰